

令和5年度 児童サービス専門講座 開催要項

1 目 的

子どもが幼少期から絵本や物語に親しみ、読書体験を豊かにすることは、読書習慣を身に付け、本を読む力の基礎を育む上で重要である。

このため、子どもと子どもの本に関わる公共図書館職員や学校図書館関係職員等が、発達段階に応じた子どもの本の魅力や選び方について学ぶ機会を設け、子どもの読書活動に関する理解や関心を深め、県内の各図書館・各学校等での取組のさらなる充実と促進を図る。

今回の講座では、10代向けの文学について学び、読書という行為の持つ意味や読書の喜びをヤングアダルト層（以下「YA層」）へ伝えられるようになることを目的とする。

2 主 催 鳥取県立図書館

3 日 時 令和6年2月14日（水） 午後1時30分から3時30分まで

4 会場・定員 鳥取県立図書館 2階 大研修室 定員 80名(先着順)

※オンライン（先着290名）参加可能

5 講 師 水間 千恵 氏（白百合女子大学人間総合学部児童文化学科教授）
神戸市生まれ。名古屋大学大学院国際言語文化研究科博士課程修了。博士（文学）。著書に『女になった海賊と大人にならない子どもたち——ロビンソン変形譚のゆくえ』、『子どもの読書を考える事典』（共著）、監訳書に『新版オックスフォード世界児童文学百科』など。

6 内 容

「10代の読書を考える—ヤングアダルト文学と読者をつなぐ」

10代の読者にむけて出版されているヤングアダルト文学について、その特徴や昨今の出版傾向を確認したうえで、それを若者たちにどのように届ければよいのかを考える。また、ライトノベル、マンガ、視覚メディア、ゲーム等との関係をふまえて、読書という行為の持つ意味や喜びをYA層に伝える方法を探る。

7 日 程

13:00	13:30	13:35	15:00	15:25	15:30
受付	開 会	講義 (途中に休憩を含む)	質疑応答	閉 会	

8 参加対象 公共図書館関係職員、学校関係職員（学校司書、司書教諭、教員）等